

第三者研究会での意見の概要及び意見に対する対応状況

1. 第三者研究会の名称 次世代交通フォーラム（メンバー及び開催状況 別紙）	
2. 第三者研究会での意見の概要及び対応	
意見の概要	意見に対する対応状況
<p>交通系 IC カードにより利用者の交通情報がフローからストックに変わっていくが、ストックしたものを取得目的以外にも使用するというのであれば個人情報の保護に関する検討が必要である。</p> <p>実験をしている最中に予期せぬ出来事が起きたり、逆に実験によって他のシステムに悪い影響を与えるといった可能性について十分検討の上、対応されたい。</p> <p>多機能 IC カードの社会実験は意欲的な取り組みとして評価できる。</p> <p>社会実験の結果様々な意見がでていますが、これを踏まえ、実用化や 2004 年 ITS 世界会議、2005 年の愛・地球博での実験の実施に取り組んで欲しい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代交通フォーラムに個人情報の保護法制に詳しい有識者に参加いただき、検討課題としてとりあげた。 また、社会実験の実施に当たり、IC カードの利用履歴に関する情報の使用につき、モニタに同意を得た。 ・交通系 IC カードと複数通貨対応の電子マネーが一体化した新しいカードを発行したため、札幌市営地下鉄に設置されている既存システムに影響がないか動作検証の上実験を実施した（既存システムの一部を改良した）。 また、実験期間中は外部に委託しコールセンターを設置し、モニタからの問い合わせに対処した結果、大きなトラブルは発生せず実験を終了することができた。。 ・社会実験の結果得られたニーズを踏まえ、2004 年 ITS 世界会議などの機会を捉えた実験の実施に向けて準備を進めている。